

正福寺報

平成 24 年秋彼岸号

臨濟宗 円覚寺派
住職 松原 行樹
TEL 045-811-3800
FAX 045-811-6304
shouhukuji@nifty.com

〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町 3 4 0

<http://shouhukuji.com/>

吾が心秋月に似たり

正福寺住職 松原 行樹

「わがこころ、しゅうげつにたり」と読みます。そのあとに、「碧潭清くして皎潔たり」と続きます。

出典は『寒山詩』です。作者の寒山は拾得とともに、唐代の異僧とされませんが、実在したか否は明らかではありません。

寒山は自分が住していた山の名であり、拾得は道に捨てられていた子で、拾われて育てられたので、その名がついたといわれております。

直訳すると、「私のこころは秋の明月のようであり、みどりの深い淵の底までも、清く透き通っている」となるでしょう。

同時に、月は完全無欠な状態、いわ

ば悟りやこころの象徴として表現されますが、全ての人を差別なく照らす平等性や普遍性を持っています。

心の本体は、相対的・差別的なものではなく、普遍的にして純粹そのものであります。それが仏心・仏性であり、「かたよらない・とらわれない・こだわらない」こころであります。

梅雨時には「雨ばかりで嫌だなあ」と言いながら、夏になると「雨降れ」などと言います。しかし雨の日は雨の日なりの、晴れの日は晴れの日なりの過ごし方、美しさ、趣があるのです。とかく私たちはとらわれたり、流されたりすることが多々あります。

私たちのこころは、明月のように清く、澄み切っているでしょう。心の塵埃を捨てきって、もう一度自分を見つめ直していききたいものです。

秋彼岸法要会のご案内

平成三十四年九月二十二日(土・祝)

九月二十三日ではありません

午前十時〜 法話

当山住職

午前十一時〜 法要

回向料 五〇〇〇円

塔婆一本 三〇〇〇円

出欠の有無を同封のがきにて、
九月十日までにご返信ください。

***当日お寺の駐車場はご利用できません。やむを得ず、お車で来山をご希望の方は九月十日迄にご連絡ください。**

*当日、境内にて募参用のお花をお
買い求めいただけます。ご希望の方
は同封のがきの「買う」欄に印
を付けてご返信ください。
一対 一四〇〇円

秋彼岸法要会の準備に参加し

て下さる方を募集しています。

日時 九月十五日(土)

時間 十時〜十三時頃

(昼食含)

内容 内外掃除等

年齢・性別は問いません

九月十四日(金)までに

ご連絡ください。

坐禅会のご案内

毎月第一日曜

時間 十三時半〜十五時頃

内容 坐禅と法話

会費二〇〇円 予約不要

一月・八月は休会

ゴミは分別してゴミ箱にお
入れください
住所等を変更された方はご
連絡ください

編集後記

猛暑の中、施餓鬼法要会にお参り
いただきありがとうございました
またお盆のお参りでもお世話になっ
た方々、いつも温かく迎えていただ
いて本当に感謝しております。ここ
に謹んで御礼申し上げます。お盆が
始まる頃、同じ部内の和尚と「お経
を唱えて亡き人々を供養して、そし
て残された方々を救う、これをもう
一度確認しよう」と話し合いました
とかく私たちは夢や理想を追いが
ちですが、「やりたいこと」を行う前
に、「やらなければならぬこと」を
実行するほうが先でしょう。まずは
自分の足元をよく見つめていきたい
ものです。上記の如く、秋彼岸法要
会の準備に参加して下さる方を募
集しております。何卒ご協力のほど
よろしくお願い申し上げます。秋彼
岸法要会は秋分の日、九月二十二日
(土・祝)です。今年は九月二十二日
ですので、お間違えのないようにご
注意ください。ご家族揃ってお参り
ください。お待ちしております(行)